

した。

2-47. Al-Mg 合金に関する研究 (15) ○麻田宏, 田中英八郎, 小森進一。Hydranalium 合金の耐蝕性に関して, 鑄造方法及び添加元素の影響について報告する。

2-48.  $\alpha+\beta$  Brass 板の弾性異方性について (15) 麻田 宏, ○田中英八郎, 小池吉藏。

6-4 Brass 板の弾性異方性を, 弾性率, 顯微鏡組織及び X 線によつて實驗した結果を報告する。

2-49. Al-Mg 合金板の研究 (15) 麻田宏, 田中英八郎, ○青木顯一郎。近來, この種の金屬板の機械的性質に不備の點が残されているので, 焼入, 焼戻, 或いは第三元素の添加に依つて生ずる結果について報告する。

2-50. 再結晶初期に於ける Al 板の聚合組織 (幻燈) (15) 麻田 宏, 田中英八郎, ○小池吉藏。高冷間壓延を受けた高純 Al 板を 300°C で恒温焼鈍を施し, 再結晶開始より, 一次再結晶完了に至る間の聚合組織の變化を調べた。

13.00—15.00

冶 金

2-51. 精密鍛造用特殊快削材料の研究 (15) 和田次郎, ○岩崎皓二。快削合金の中, 銅合金としては現在 Pb 入眞鍮が一般に使用されてい

るが, 之では鍛造性に難點がある。此の點を改善するため Pb に注目して鑄塊製造方法並に變形抵抗等について實驗した結果を報告する。

2-52. 亞鉛粗大結晶粒の成長過程 (15) 和田次郎, ○中村健吾。亞鉛板に僅かな歪を與えて後高温に加熱した場合生ずる大結晶の發達を顯微鏡によつて追跡した結果を報告する。

2-53. 眞空蒸溜による金屬の精製の研究 (第 1 報) (15) ○和田次郎, 笹川雅信。金屬の精製, 層金の製鍊, 並に固體状態に於ける金屬の分離に於て低壓蒸溜の問題は屢々起る。此處では低壓蒸溜法で得られた Zn の純度及びその性質について報告する。

2-54. 眞空蒸溜による金屬の精製の研究 (第 2 報) ○和田次郎, 笹川雅信。主として蒸溜中の機構並に蒸溜條件について報告する。

2-55. 亞鉛合金の表面處理の研究 (第 1 報) (10) 和田次郎, ○笹川雅信。亞鉛合金上への表面處理としては (i) 電気鍍金法, (ii) 防護被膜法, (iii) 塗裝等があるが, 此の中直接 Ni 鍍金を行う場合の條件について報告する。

2-56. 亞鉛合金の表面處理の研究 (第 2 報) (10) 和田次郎, ○笹川雅信。今回は下地鍍金たる Cu 鍍金を厚く迅速につけるための條件について報告する。

|      | 27日 (木)        |                     | 28日 (金)                   |             | 29日 (土)    |             |
|------|----------------|---------------------|---------------------------|-------------|------------|-------------|
|      | 9.00-12.00     | 13.00-17.00         | 9.00-12.00                | 13.00-17.00 | 9.00-12.00 | 13.00-15.00 |
| 第一會場 | 音 響<br>眞 空     | 電 波<br>核 物 理<br>磁 氣 | 誘 電 體<br>半 導 體<br>物 理 化 學 | 物 理 化 學     | 生 物 化 學    | 生 物 化 學     |
| 第二會場 | 化 學 工 學<br>燃 料 | 摩 擦 潤 滑<br>流 體 力 學  | 土                         | 材 料 工 學     | 冶 金        | 冶 金         |

講演題目の ( ) 内の數字は講演時間 (分)。○印は講演者。